

歯科の範囲って意外と広いんです！

月刊エー・クラス編集部が3人の先生に、「歯科」について聞きました。



■左から、山岡先生、武蔵先生、柏木先生。

■「歯医者さんって虫歯のイメージがありますけど…」

武蔵…「そうですね、皆さんが知っている、虫歯を削って銀歯を詰めたり被せたりする治療ですよ。マンガなどで、怖そうな歯医者さんがドリルを持って患者さんの前に立っているような絵がよく書かれていますよね。」

山岡…「でも、歯を削るだけが歯科の仕事じゃないんですよ。テレビのコマーシャルなんかでもよく耳にする歯周病。この治療

私たちの大事な仕事です。歯周病は心臓疾患や糖尿病との関連性もあると言われてい

るんですよ。」
 柏木…「虫歯治療、歯周病治療と並んで多いのが、入れ歯などの歯を失ってしまった患者さんへの治療ですね。歯がなくなると見た目も老けて見えますし、物が咬めなくなってしまうからですね。」

武蔵…「歯医者の看板に書いてある一般歯科というのは、虫歯、歯周病、入れ歯の治療の事を言うんですよ。」

■「うちの5歳になる子どもが、最近、前歯がぐらぐらしてきて、気にしているようなんです。」

柏木…「だいたい6歳くらいから永久歯への交換が始まりますね。少し早いですが、そろそろ永久歯が生えてくるころじゃないですか。子どもの治療は、小児歯科と呼ばれますが、特別な診療科ではなくて、ほとんどの歯科医院で治療できますよ。」

山岡…「小児歯科は、子どもの虫歯治療から、永久歯がうまく並んで生えるように促す咬合誘導まで様々です。もちろん、子どもの虫歯予防の指導も大切ですよ。」

武蔵…「親にとっては、子どもの歯並びは気になりますよね。生え変わりの時期から矯正治療をする場合もあれば、顎の成長が止まってから矯正治療を始める場合もありますね。」

山岡…「それから、転んだりして口の中を切ったり、歯が欠けて受診するお子さまも意外と多いんですよ。遠慮なく相談して下さい。」

■「歯医者さんって他に何の診療をしているんですか？」

柏木…「患者さんが『何科を受診していいか分からなかった。』というものの1つで、顎関節症というのがあるんです。これは顎の音が鳴ったり、口を開けるときの違和感があるとか、口が開けにくいなどの症状が挙げられますね。」

武蔵…「私たち3人は秋田大学歯科口腔外科に勤務してましたが、診療範囲は、お口の中のできものや、顎の骨の打撲や骨折、顎変形症、顔が腫れるくらい進行した歯の炎症など、とても範囲が広がったです。そういう疾患のほとんどは、大学病院などの専門機関での治療が必要になる場合がありますが、早期発見・早期治療の観点から、気になることがあったら早めに相談したほうがいいですよ。」

山岡…「それから、最近では骨そしょう症治療薬や血を止まりにくくする抗血栓薬を飲まれている人や高血圧症、糖尿病など、歯科治療と全身疾患との関係が密接になってきています。医科の先生方との連携はもちろん、モニター完備の歯科医院もありますから、安心して受診してください。」

エー・クラス編集部…「一言で『歯科』といっても、その診療内容は意外と広いんですね。先生方、今日はありがとうございました。」

Dental Doctors Profile

●山岡薫…クローバーデンタル院長
 (クローバーデンタル/秋田市千秋矢留町6-30 トーカンマンション千秋鷹匠橋1F TEL 018-836-0968)

●武蔵哲貞…むさしデンタルオフィス理事長、ちづ歯科クリニック理事長
 (むさしデンタルオフィス/秋田市保戸野通町4-8 1F TEL 018-853-8214
 ちづ歯科クリニック/南秋田郡八郎潟町川崎宇昼寝233-1 TEL 018-875-2801)

●柏木了…柏木歯科副院長
 (柏木歯科/秋田市広面土手下41-1 TEL 018-832-9162)

3医院合同スタッフミーティング



11/10(水)に行われた3医院合同スタッフミーティングの様子。このような勉強会を定期的で開催しています。